

# 2013年3月期 第2四半期累計決算 説明資料

## 見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

※資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2013年3月期第2四半期累計は“12F1”となります。



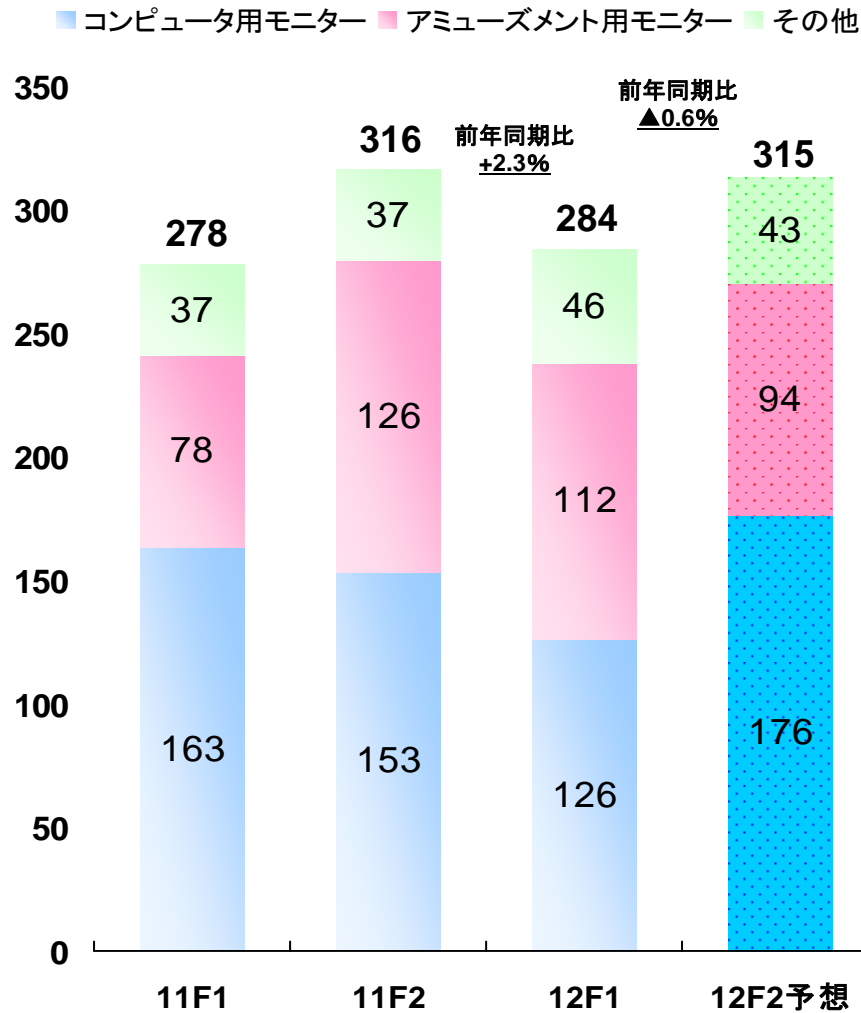
# 連結損益計算書

(百万円)

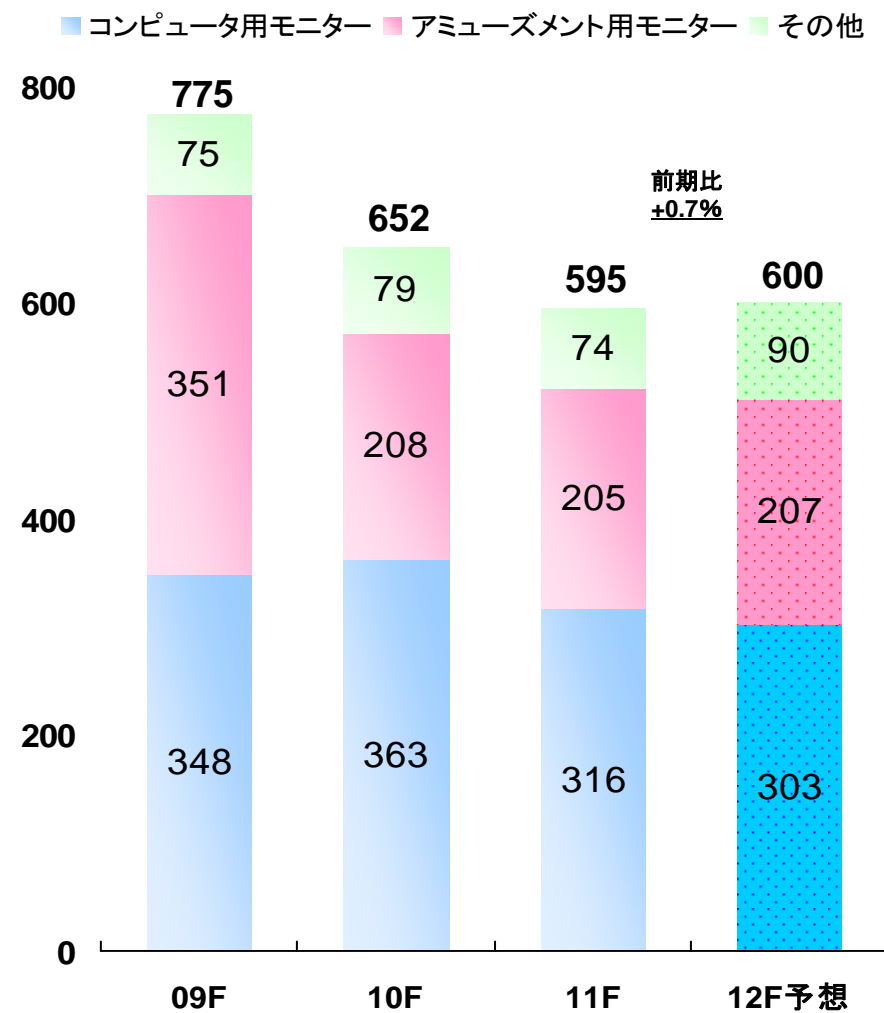
	11F1		12F1		前年同期比	
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	27,862	100.0	28,489	100.0	+627	+2.3
売上原価	19,933	71.5	19,883	69.8	▲49	▲0.2
売上総利益	7,928	28.5	8,606	30.2	+677	+8.5
販売費及び一般管理費	6,270	22.5	7,248	25.4	+978	+15.6
営業利益	1,658	6.0	1,357	4.8	▲301	▲18.2
経常利益	1,353	4.9	1,115	3.9	▲238	▲17.6
特別損益	7	0.0	-	-	▲7	-
税金等調整前四半期純利益	1,360	4.9	1,115	3.9	▲245	▲18.0
四半期純利益	810	2.9	599	2.1	▲210	▲26.0

# 連結売上高推移

(億円) 半期推移



年次推移



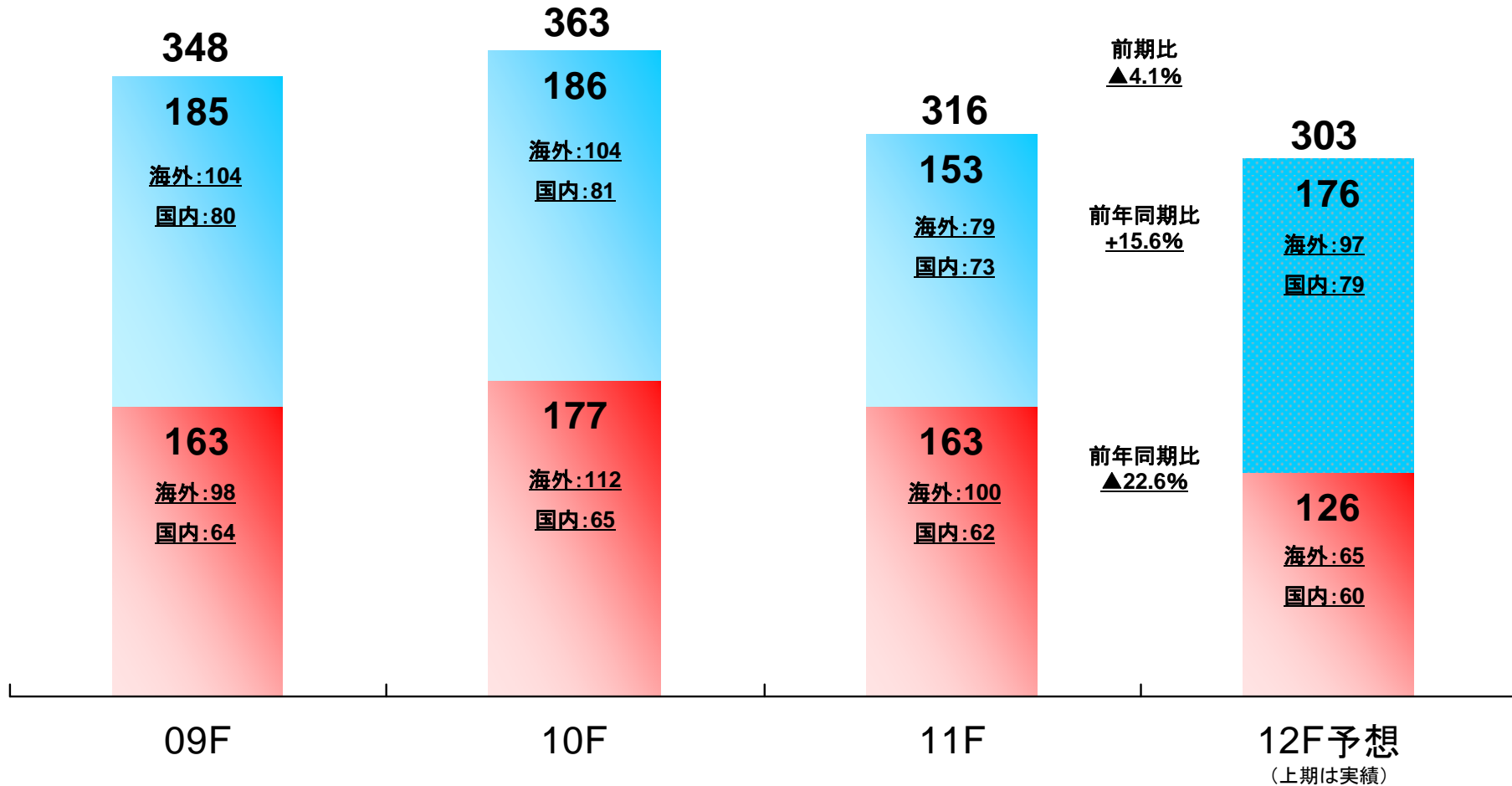


# 品目別売上高推移(1) コンピュータ用モニター

(億円)

■ 上期 ■ 下期

- 12F上期 ・ユーロ安に伴う当社製品の価格競争力の低下や、欧州の財政不安に対する懸念から需要の停滞が続き、低調に推移  
 ・6月末に欧州の主要代理店であったAvnet社との販売代理店契約解消、7月より欧州の主要販売子会社EIZO Europe GmbHにて本格的に営業活動を開始。販売業務の移管を行っていたことやAvnet社が保有していた在庫を買戻し(売上の返品処理)したことも前年同期比減収の要因
- 12F下期 ・景気の低迷や円高は継続すると予想されるが、欧州市場だけでなく中国医療市場、新興国市場への販売を強化  
 ・国内では主に産業市場向けの拡販を推進



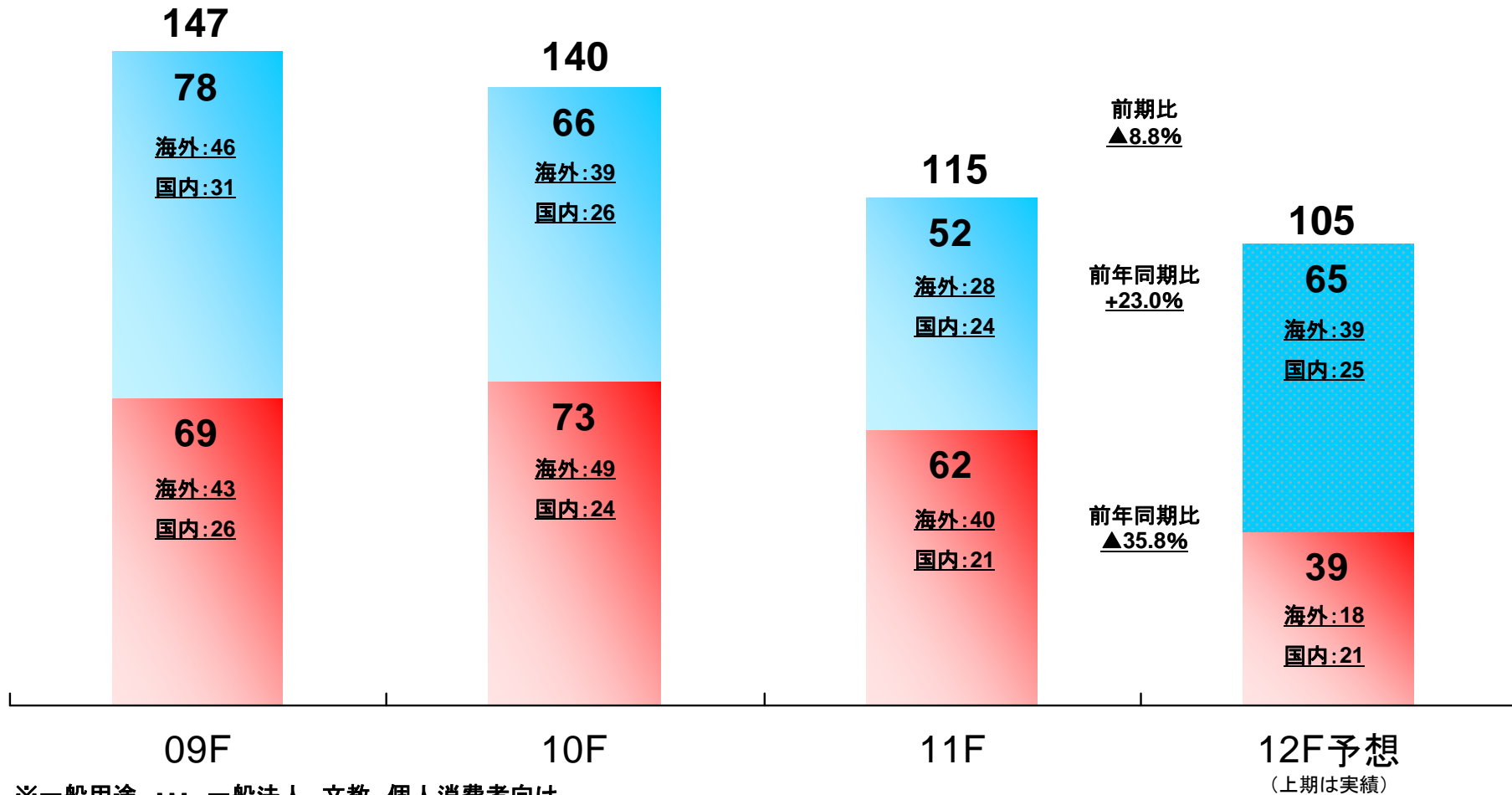


# 品目別売上高推移(2)

## コンピュータ用モニター うち一般用途

(億円)

■ 上期 ■ 下期



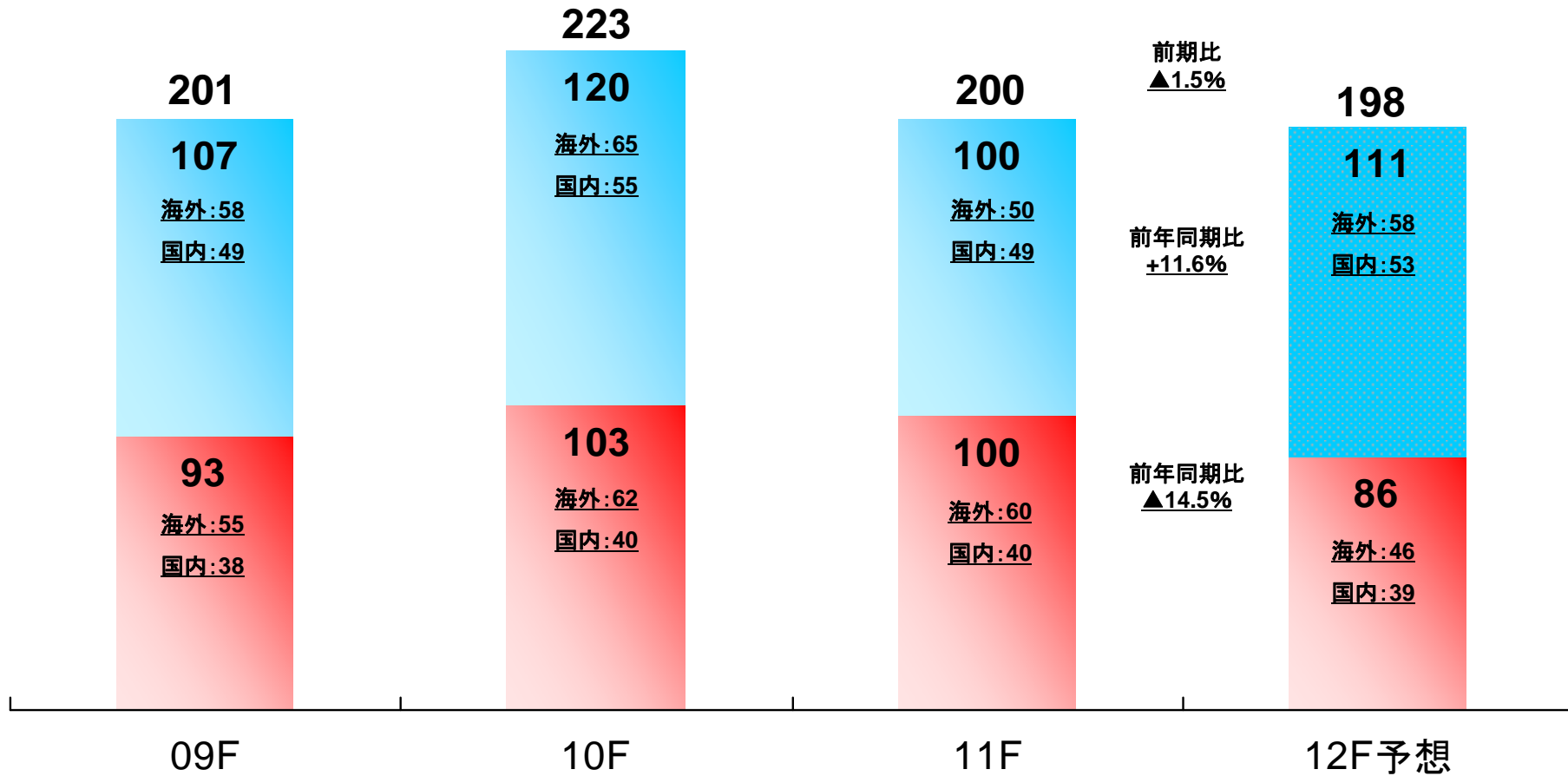


# 品目別売上高推移(3)

## コンピュータ用モニター うち特定用途

(億円)

■ 上期 ■ 下期



※特定用途 … 医療、グラフィックス、産業、航空管制(ATC)用途向けなど

(上期は実績)



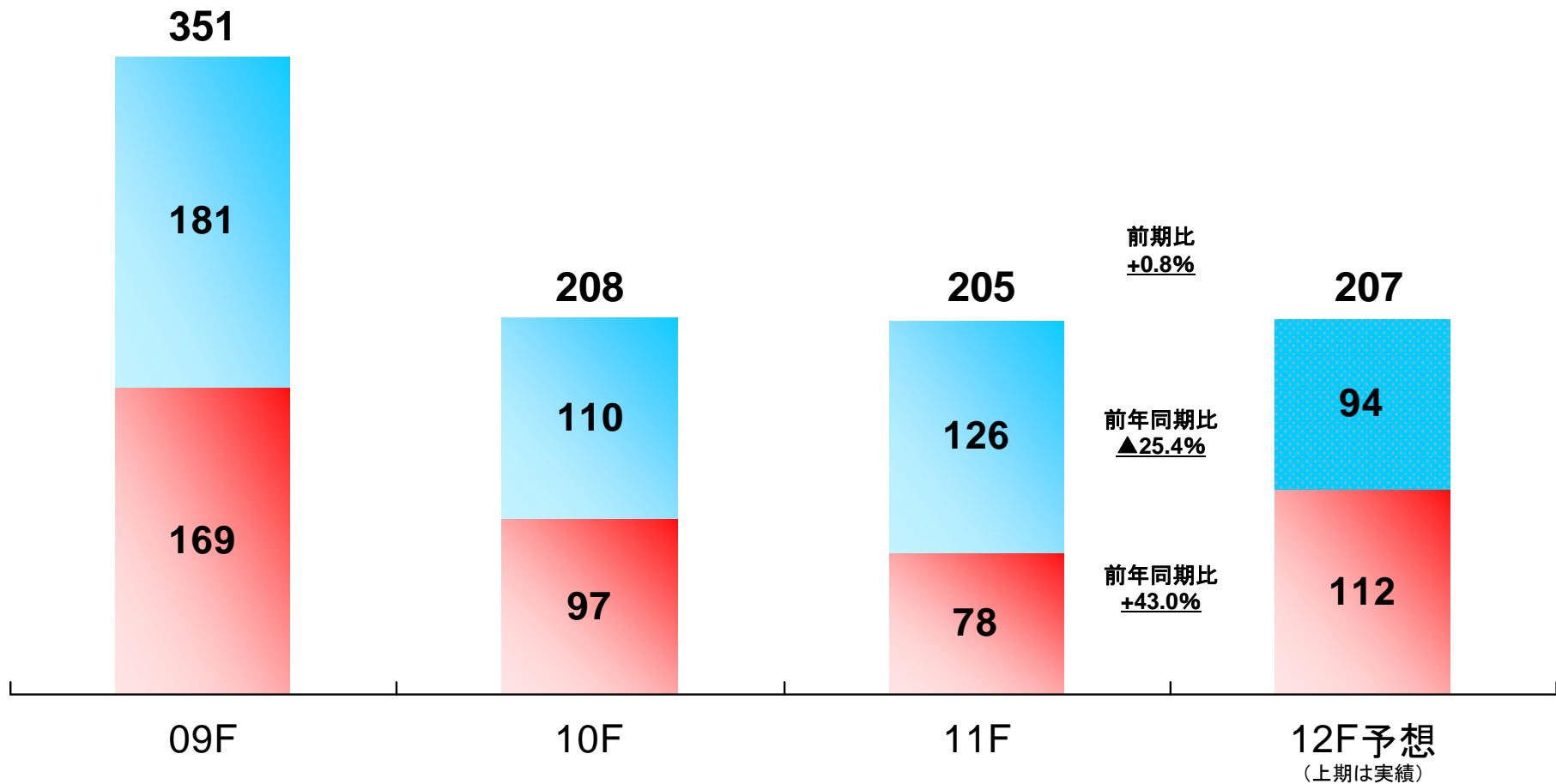
# 品目別売上高推移(4) アミューズメント用モニター

(億円)

12F上期 ・東日本大震災による電力不足の影響等により販売が落ち込んだ前年同期に比べ、新機種の販売が増加

12F下期 ・当社独自のハードとソフトの融合による魅力的な製品の投入を計画するが、市場は引き続き厳しい環境下であり、前年同期を下回ると予想

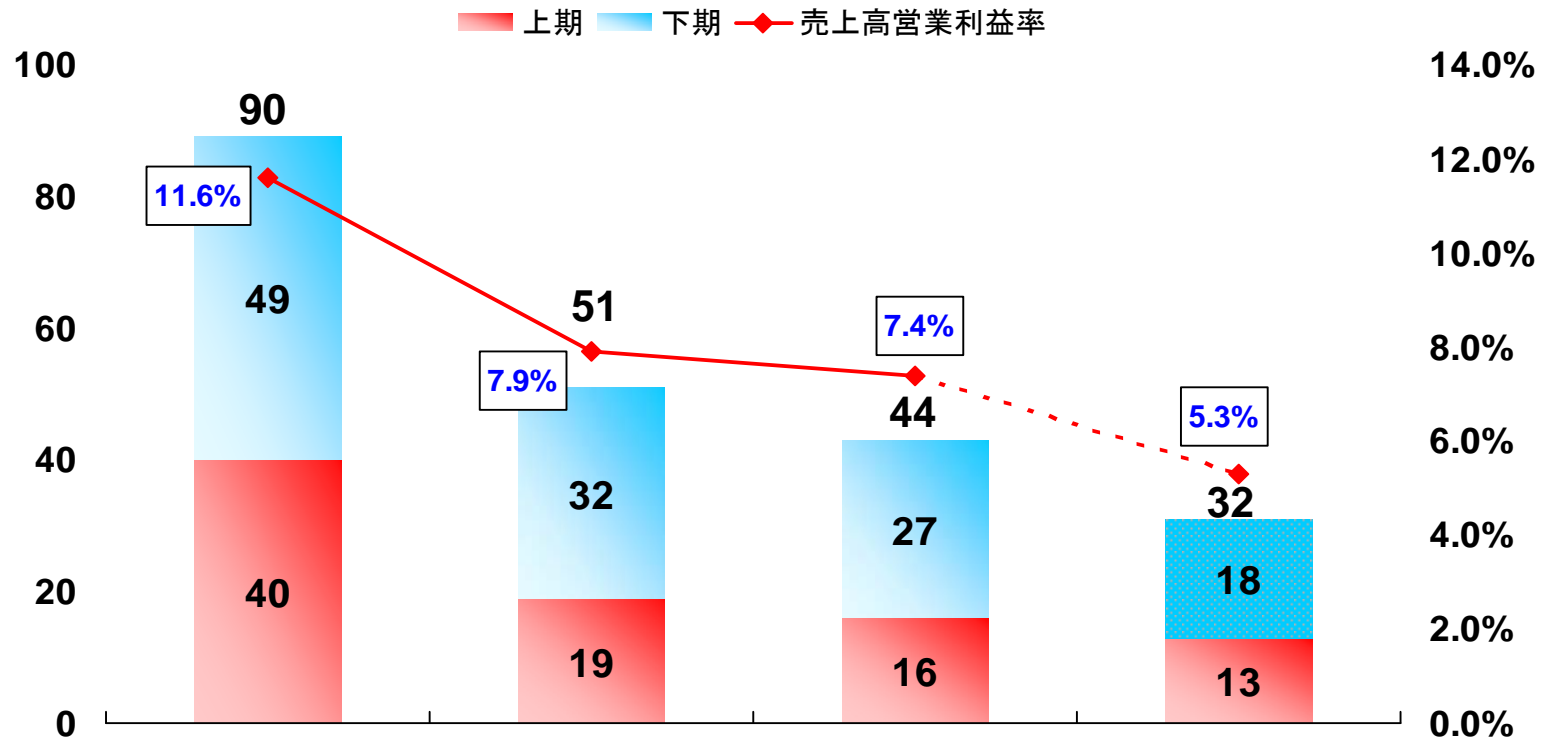
■ 上期 ■ 下期





# 営業利益推移

(億円)



	09F	10F	11F	12F 予想 (上期は実績)
ROA (%)	12.9	6.9	5.8	4.0
ROE (%)	9.2	6.1	2.8	3.2
DOE (%)	2.3	1.9	1.9	1.9
EBITDA (億円)	105	77	51	42

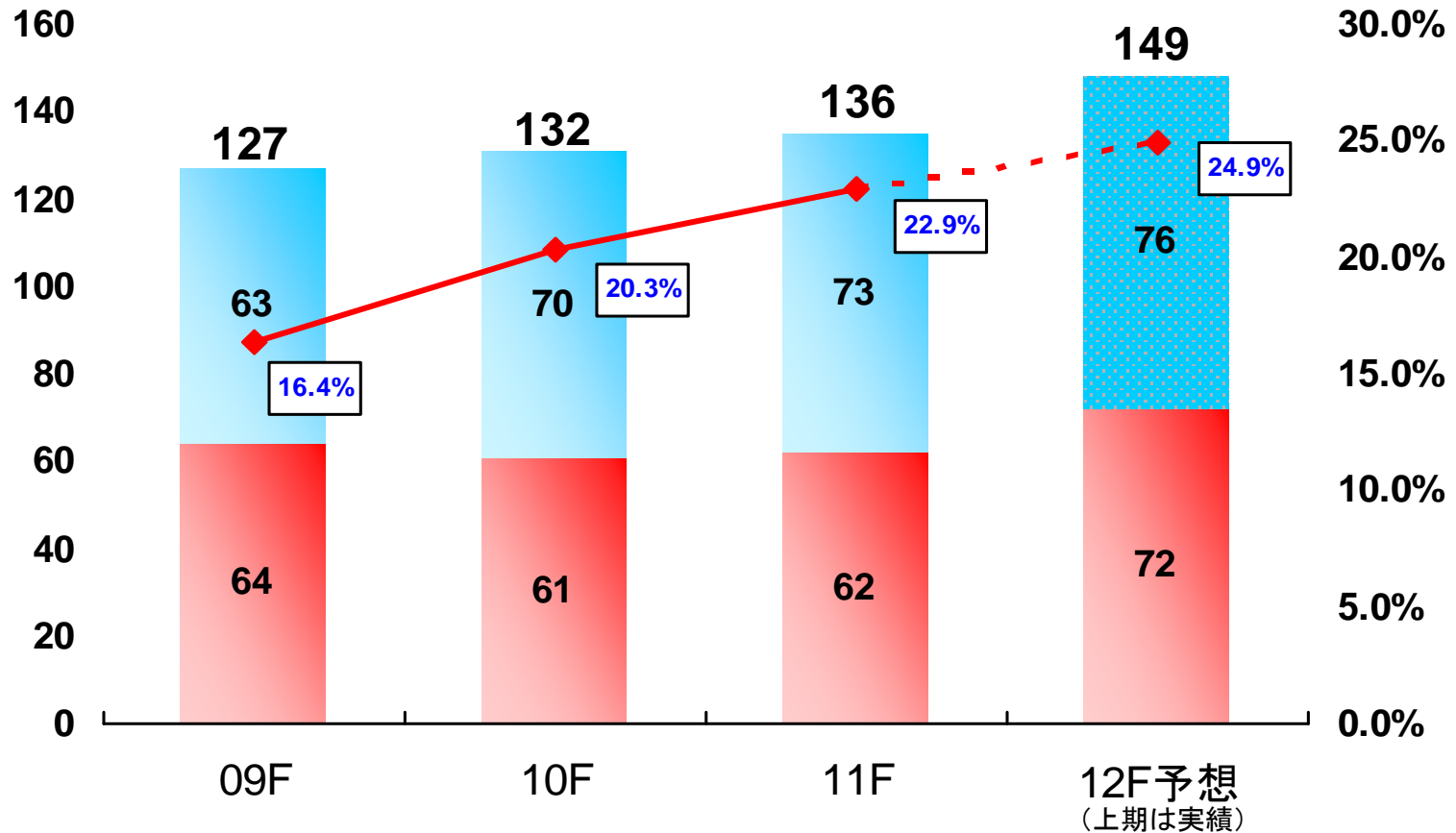
ROA(総資産経常利益率): 経常利益 ÷ 総資産(期首・期末平均)    ROE(自己資本当期純利益率): 当期純利益 ÷ 自己資本(期首・期末平均)  
 DOE(純資産配当率): 年間配当金総額 ÷ 純資産(期首・期末平均)    EBITDA: 税引前当期純利益+支払利息+減価償却費+のれん等償却費+減損損失



# 販売費及び一般管理費推移

(億円)

■ 上期 ■ 下期 ◆ 売上高販管費比率



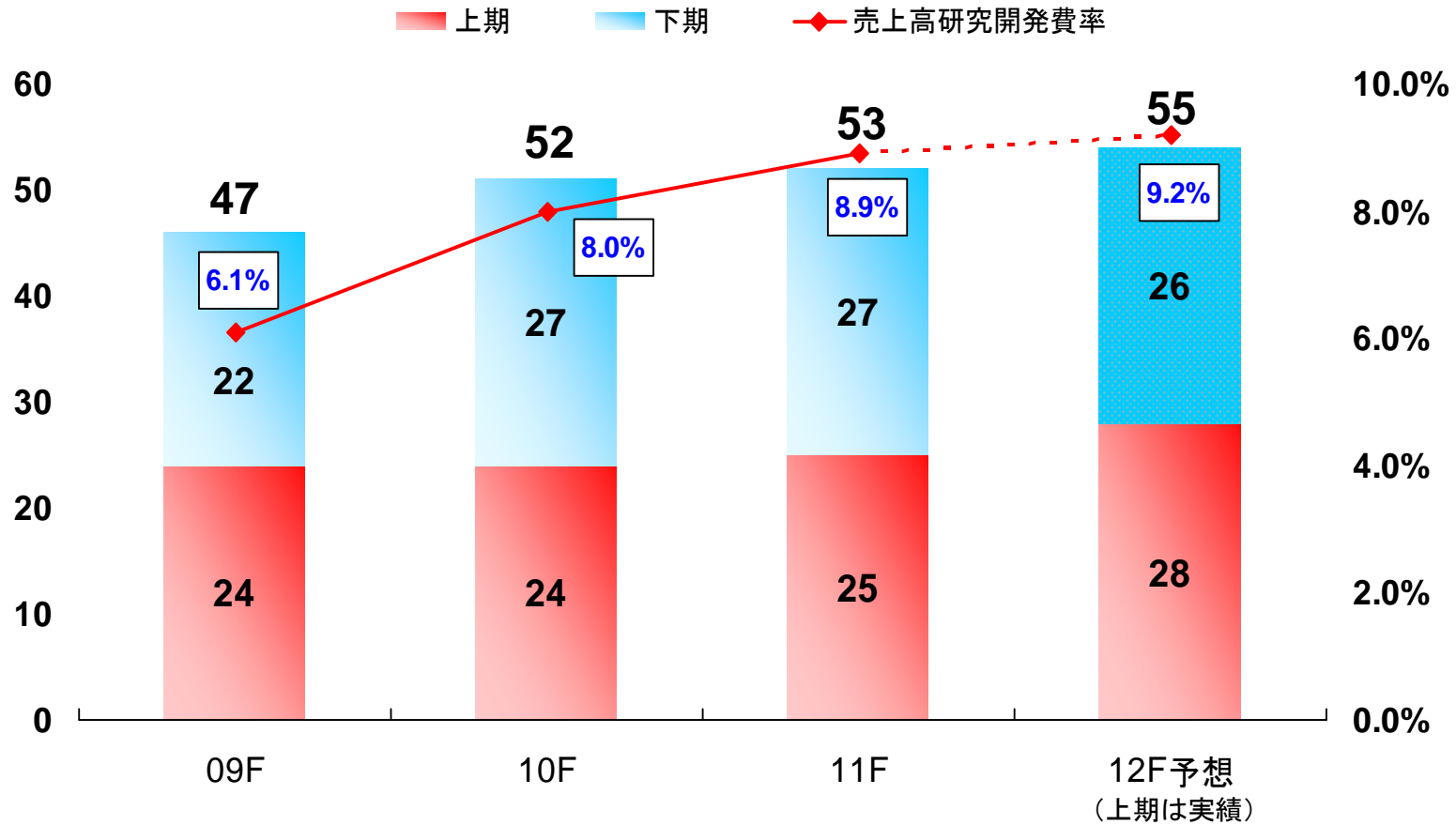
12F上期 ・ドイツ、イギリスに設立した販売子会社に係る立上げ費用を含めた各種費用の増加

・研究開発活動や広告宣伝活動を積極的に実施したことにより、前年同期に比べ増加

12F下期 ・企業体質のリーン化を推し進め費用削減に取り組む一方で、ドイツ、イギリスに設立した販売子会社の費用がフルに影響

# 研究開発費推移

(億円)

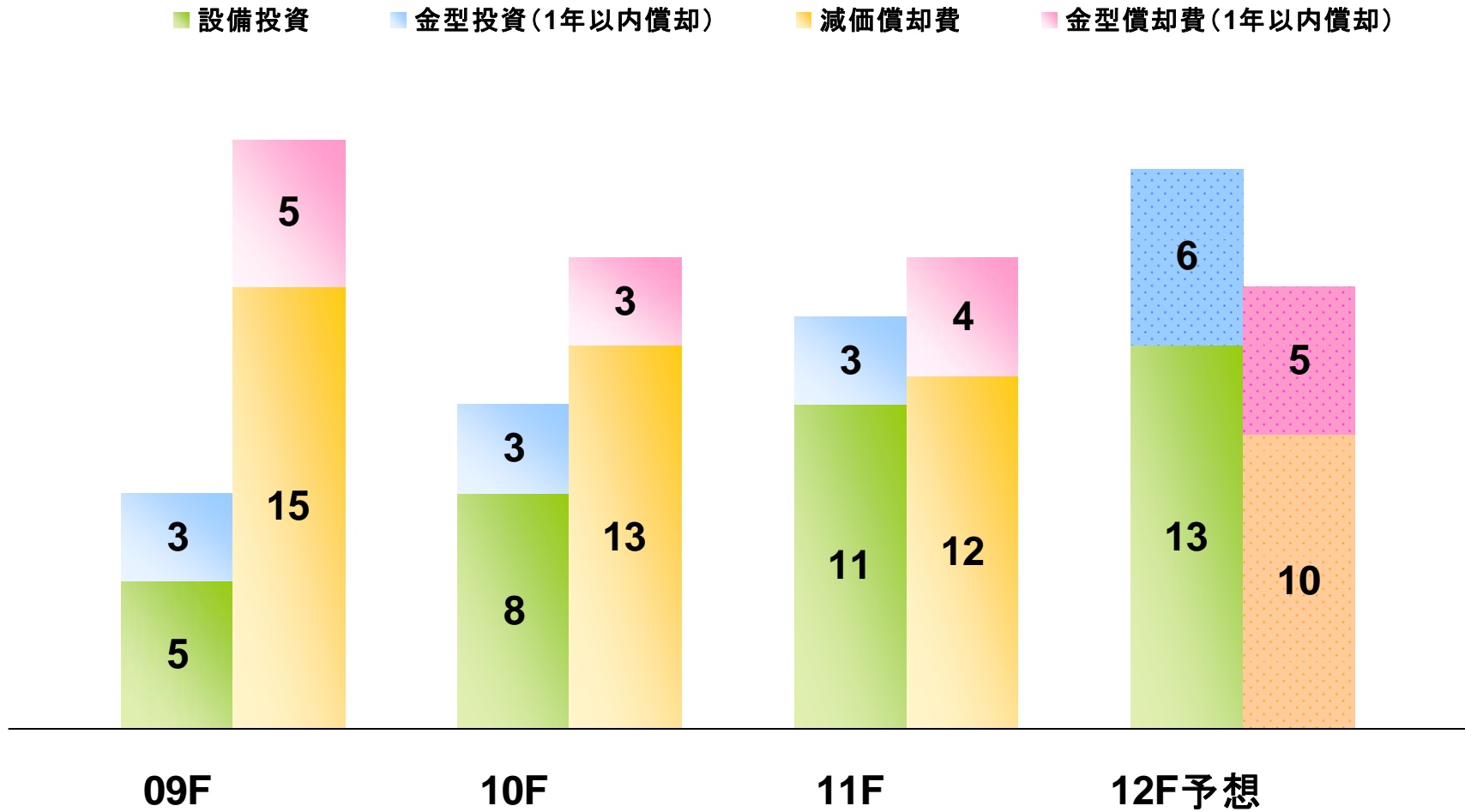


※研究開発費は製造費用計上分を含む。

- 12F上期 ・先進的な技術、デバイス等を用いた製品開発、当社独自技術開発のための先行投資増加  
・アミューズメント用ソフトウェアの開発体制強化に伴う投資増加
- 12F下期 ・上期に引き続き、将来に向けた新製品開発、新技術開発を推進

# 設備投資推移

(億円)





# 比較連結貸借対照表

(百万円)

	12年3月末 (前期末)		12年9月末 (当第2四半期末)		前期末比
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減額
現金及び預金	7,714	10.0	7,878	10.6	+163
受取手形及び売掛金	16,742	21.7	11,983	16.2	▲4,758
たな卸資産	17,907	23.3	20,743	28.0	+2,836
その他の	11,802	15.3	11,562	15.6	▲240
流動資産	54,166	70.3	52,168	70.4	▲1,997
有形固定資産	8,725	11.3	8,498	11.4	▲227
その他の	14,140	18.4	13,471	18.2	▲669
固定資産	22,866	29.7	21,969	29.6	▲896
<b>資産計</b>	<b>77,032</b>	<b>100.0</b>	<b>74,138</b>	<b>100.0</b>	<b>▲2,894</b>
買掛金	7,882	10.2	7,980	10.8	+97
流動負債	14,487	18.8	13,332	18.0	▲1,155
固定負債	4,866	6.3	4,390	5.9	▲476
純資産	57,678	74.9	56,415	76.1	▲1,263
<b>負債・純資産計</b>	<b>77,032</b>	<b>100.0</b>	<b>74,138</b>	<b>100.0</b>	<b>▲2,894</b>

# 連結業績予想

(百万円)

	11F		12F予想		前期比 増減	前期比 (%)
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)		
<b>売上高</b>	59,559	100.0	60,000	100.0	+440	+0.7
<b>営業利益</b>	4,404	7.4	3,200	5.3	▲1,204	▲27.4
<b>経常利益</b>	4,479	7.5	3,000	5.0	▲1,479	▲33.0
<b>当期純利益</b>	1,636	2.7	1,800	3.0	+163	+10.0
品目別売上高	金額	構成比	金額	構成比	前期比 増減	前期比 (%)
コンピュータ用 モニター	31,611	53.1	30,300	50.5	▲1,311	▲4.1
アミューズメント用 モニター	20,545	34.5	20,700	34.5	+154	+0.8
その他	7,402	12.4	9,000	15.0	+1,597	+21.6
<b>合計</b>	<b>59,559</b>	<b>100.0</b>	<b>60,000</b>	<b>100.0</b>	<b>+440</b>	<b>+0.7</b>

※連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を修正しました。(2012/10/29)



# 配当推移

(円/株)

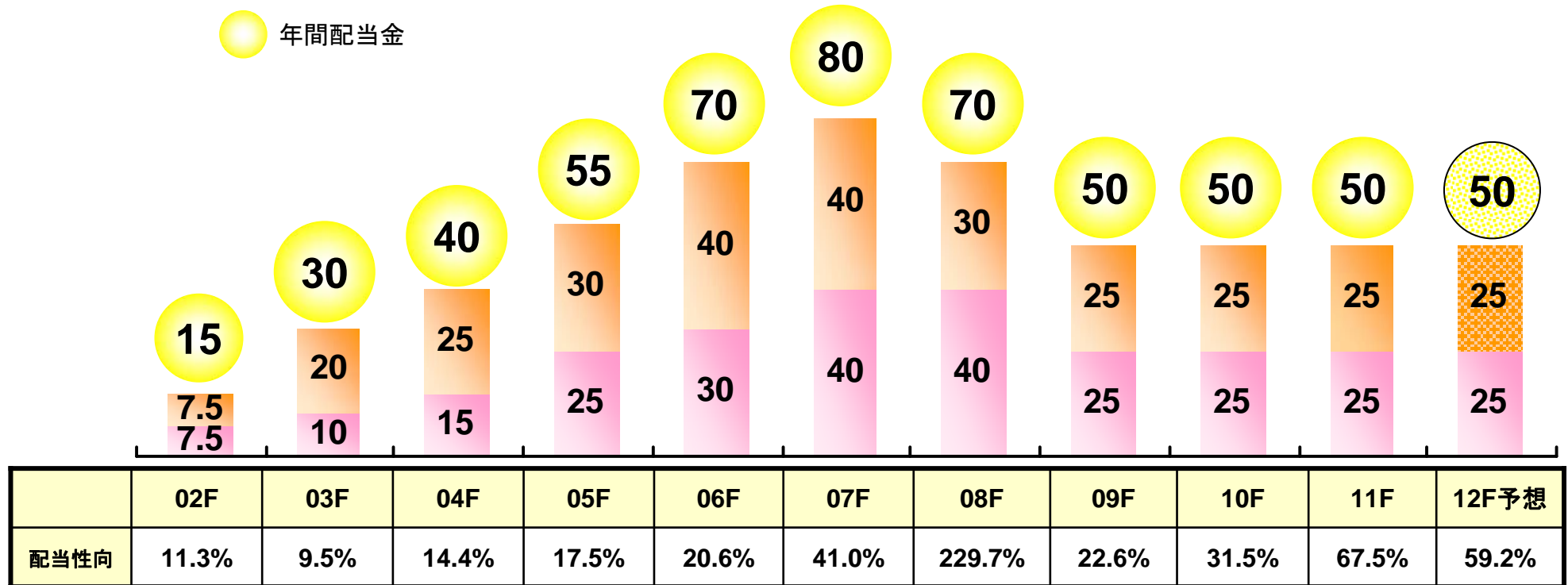
■ 期末配当

■ 中間配当

● 年間配当金

## ●株主還元方針

- ・事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案の上、株主還元を実施
- ・還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の30%から40%を目標水準とし、それを達成すべく収益基盤を強化



※ 配当性向は連結ベース 12F配当は予想



**株式会社ナナオ**

**石川県白山市下柏野町153番地**

**〒924 - 8566**

**○お問合せ**

**担 当：IR室 出南(でみなみ)**

**電話番号：076-275-4121**

**[www.eizo.co.jp](http://www.eizo.co.jp)**